



# 第20回 「おたる案内人」 検定試験問題 1級・2級 共通問題

2023年3月12日

小樽観光大学校

\* 合格発表は下記のホームページでご確認できます。

\* URL:<http://www.otaru-kd.com/>

各設問で選択問題は1～4の番号で、また記述問題は該当する語句を記入  
しなさい。(制限時間90分)

問1

次の文章の( )内に該当する語句を書きなさい。

江戸時代後半、小樽が「場所」とよばれた時代、住吉屋西川家がオショロ・タカシマ場所、  
( )岡田家がオタルナイ場所を管理していました。

問2

蝦夷地が「北海道」と改称された明治2(1869)年、ある出来事により北海道へ人が流れて  
くるようになりました。それは次のどれでしょうか。

1. 国際貿易港となった
2. 小樽は「区」となった
3. 幌内鉄道の建設が始まった
4. 場所請負制が廃止された

問3

明治期の小樽は北海道開拓の玄関口として、物流の拠点として港が発展していきました。そ  
の要因として小樽の港は「天然の良港」と呼ばれたことも大きな要因です。「天然の良港」  
と呼ばれた理由として関係がないのは次のどれでしょうか。

1. 水深が深く船を陸近くに停泊しやすい
2. 大きな石狩湾と小樽の湾に囲まれていたこと
3. 沖合にあった大きな岩礁帯が波を遮ってくれた
4. 高島岬や手宮の丘が北西の強い風を遮った

問4

北海道の開拓は開拓使の設置により進められました。明治7(1874)年に開拓長官となっ  
た黒田清隆は北海道開拓を大きく進めることとなります。その政策の一つがお雇い外国人に  
よる様々な技術の導入です。その開拓使顧問として契約したのはだれでしょうか。

問5

北海道開拓は、お雇い外国人の知恵と技術を借り、積極的に活用したことで開拓は大きく進  
みました。工部省が明治3(1870)年から同18(1885)年までに雇った外国人で、北海道開  
拓でもっとも多かった出身国は次のどれでしょうか。

1. イギリス
2. アメリカ
3. フランス
4. ドイツ

問6

明治から大正時代にかけて小樽は大きく発展していくとともに財力のある商人が多く登場し  
ます。商人たちは私財を寄付し町の発展に貢献しました。現小樽商科大学の建設にあたり敷  
地を寄付した商人とは誰でしょうか。この人物名(姓・名両方)を書きなさい。(姓のみ不可)

問7

昭和20年代～30年代にかけて小樽は徐々に斜陽化し衰退していきました。そのおもな要因  
で間違いは次のどれでしょうか。

1. 港の物流が日本海航路から太平洋航路へ移った
2. 北海道経済の中心が小樽から札幌へ移った
3. 鯨漁も昭和30年頃でほぼ終了し、肥料も化学肥料や大豆粕にわり、商品価値が低下  
し、取引が減少していった
4. 戦争の敗戦により、人口が減少した。

問8

鯨漁期中に雌が産卵したところに雄が白子を放出し、海が白くなるという現象がありますが、  
それを何というのでしょうか。

問9

幕末の小樽でのタカシマ場所の範囲で正しいのは次のどれでしょうか。(地名は現在)

1. 於古発川から高島岬まで
2. 於古発川から山中まで
3. 色内川から高島岬まで
4. 色内川からオショロ岬まで

問10

江戸時代、米がとれなかった松前藩は領地からの米を藩財政の基礎と出来なかったので、幕府から許されていたアイヌ民族との交易や漁業で得た蝦夷地の産物を換金したものが財政の柱となっていました。この交易権が地域ごとに藩士に分け与えられ、藩士は交易をおこないました。この交易をしていたところを何というのでしょうか。

問11

鯨漁中に漁夫らが寝泊まりしたのが番屋ですが、祝津には鯨漁の遺構として有名な番屋が現存しています。その中で毎年一般公開されている番屋があります。それは次のどれでしょうか。

1. 近江家番屋
2. 白鳥家番屋
3. 茨木家中出張番屋
4. 青山家番屋

問12

鯨漁の親方と出身地の組合せで正しいのは次のどれでしょうか。

1. 青山家…山形県
2. 白鳥家…富山県
3. 茨木家…青森県
4. 田中家…富山県

問13

高島岬に建つ鯨御殿（旧田中家）は昭和33（1958）年、小樽にあった会社の創立70周年記念事業の一つとして移築したものです。その会社名を書きなさい。

問14

次の文中の（ ）に当てはまる数字を記入しなさい。

鯨の漁獲高は「石」で表していました。1石とは、乾燥した製品40貫（150kg）を作るのに必要な生鯨、約（ ）kgのことです。

問15

次の文章は、小樽の鯨漁獲高について表しています。

（ ）内に該当する語句を選びなさい。

小樽の漁獲高について、明治以降の大まかな傾向でいえば、明治20年代は（ A ）、明治30年代は（ B ）、大正時代は再び好調となりましたが、豊凶の波が激しくなりました。

- A 1. 好調 2. 低調 3. 若干好調 4. 若干低調  
B 1. 好調 2. 低調 3. 若干好調 4. 若干低調

問16

明治21（1888）年、小樽の鯨漁では東北地方からの漁夫が雇われ、その多くは青森、秋田出身の人たちでした。その数はおよそ次のどれでしょうか。

1. 約3,000人
2. 約6,000人
3. 約10,000人
4. 約15,000人

問17

沖揚げ音頭のなかで、通称ソーラン節といわれているのは次のどの作業の際に唄ったものなのでしょうか。

1. 陸と沖の漁場との往復の際に唄う
2. 鯨の入った身網を手繰り寄せる際に唄う
3. 大漁の際、沖から陸へ向かう時に唄う
4. 枠網の中に大タモを差し入れて汲船に汲み上げる際に唄う

問18

江戸時代、日本の沿岸航路で西海路と呼ばれたのは次のどれでしょうか。

1. 大坂～江戸
2. 北陸～大坂
3. 東北～大坂
4. 東北・蝦夷～江戸

問19

菱垣廻船や樽廻船は運賃積みの運搬船でしたが、北前船は各地で買い集めた品物を有利に売れる土地に運んで高く売るといった商売をする船でした。この商法を何というのでしょうか。

問20

蝦夷地における北前船の積み荷で正しいのは次のどれでしょうか。

1. 下り荷にはイリコも積まれていた
2. 下り荷には昆布も積まれていた
3. 上り荷には鯨粕も積まれていた
4. 上り荷にはワラも積まれていた




問21

次の文中の（ ）に当てはまる語句を記入しなさい。

北陸地方の北前船の船乗りたちは、近江商人に雇われ、彼らの商い手法を学びました。後に北前船の代表的な商法の基になったのが「のこぎり商法」とか「（ ）商法」という手法でした。

問22

小樽は「北前船」日本遺産に追加認定されています。次の写真のなかで「北前船」日本遺産の構成文化財ではないのはどれでしょうか。

1. 
2. 
3. 
4. 

問23

次のなかで小樽での北前船日本遺産の構成文化財ではないのはどれでしょうか。

1. 塩谷神社の船絵馬群
2. 龍徳寺の船絵馬群
3. 恵美須神社の船絵馬群
4. 津古丹稲荷神社の船絵馬群

問24

次の写真は小樽市内の神社の大鳥居です。この大鳥居を寄進した北前船主は大家七平と、もう一人は誰でしょうか。  
この人物名（姓・名両方）を書きなさい。（姓のみ不可）



問25

旧小樽倉庫（現運河プラザ・小樽市総合博物館運河館）の説明です。

（ ）内に該当する語句を書きなさい。

この倉庫を建てたのは北前船主の（ A ）と西谷庄八で、二人とも石川県加賀市橋立町の出身です。この倉庫の大きな特徴は煉瓦造の建物を中心に左右対称の姿の屋根に鯨が掲げられていて全部で（ B ）体あり、当時は、鯨がシンボルとなり、その存在を海に向かってアピールしていました。

問26

北前船主の西谷庄八は小樽に進出後、「東洋一の回漕店」といわれるまでになりましたが、北前船衰亡以後は広海二三郎らとともに会社を創設し取締役就任しました。その会社とは次のどれでしょうか。

1. 小樽貨物保険株式会社
2. 日本火災海上保険株式会社
3. 広海商事株式会社
4. 小樽製油株式会社

問27

商人とその商人に関連する語句の組合せで正しいのは次のどれでしょうか。

1. 石橋彦三郎…大正硝子館
2. 金子元三郎…北門新報
3. 山田吉兵衛…衆議院議員
4. 渡辺兵四郎…オルゴール堂

問28

堺町通りにある店舗写真です。かつては廻船問屋として米・みそ・縄・筵などを保管する商人の倉庫でした。この建物の現在名は何でしょうか。



問29

商人の名前が地名や通り名（通称名も含む）になっているところがあります。次の組み合わせの中で正しいのはどれでしょうか。

1. 能島繁蔵…能島通り
2. 木村円吉…木村山
3. 山田吉兵衛…吉兵衛坂
4. 寿原外吉…外吉通り

問30

下記の建物は現在の名称です。この建物のなかで建築時、富山を拠点とした銀行だったのはどれでしょうか。

1. 小樽運河ターミナル
2. 三立機電株
3. 小樽浪漫館
4. 銀の鐘1号館

問31

次の文と関係のある商人はどれでしょうか。

明治18(1885)年、共同運輸会社と郵便汽船三菱会社が合併し、日本郵船会社が設立された時、石巻支店長として赴任しています。その後、明治27(1894)年には小樽電灯舎を設立して電気事業を起こしました。

1. 金子元三郎
2. 板谷宮吉
3. 倉橋大介
4. 沼田喜三郎

問32

高橋直治に関連することで、次の4つのうち違うものはどれでしょうか。

1. 小豆将軍
2. 北海道初の衆議院議員
3. 旧寿原邸
4. オルゴール堂

問33

小樽港は国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として位置づけられている港となっています。このような港を何というのでしょうか。

問34

次の文章の（ ）の中に当てはまる語句を書きなさい。

小樽港では明治5(1872)年、色内村に（ ）の埠頭が着工され、翌年には完成しました。同年10(1877)年には手宮に木造栈橋が完成します。

問35

明治20(1887)年、お雇い外国人技師により北海道の港湾調査が行われ、全道的な港湾計画がまとめられました。そのお雇い外国人とはだれでしょうか。次の中から選びなさい。

1. C.S.メーク
2. ホーレス・ケプロン
3. エドウィン・ダン
4. ジョサイア・コンドル

問36

小樽港は明治22(1889)年に特別輸出港になります。この特別輸出港とは5品目に限り日本船または日本人雇用の外国船により輸出が出来る港として指定されたものです。その5品目とは次のどれでしょうか。

1. 米、麦、米粉、石炭、塩
2. 米、小豆、麦粉、木材、硫黄
3. 麦、麦粉、小豆、石炭、火山灰
4. 米、麦、麦粉、石炭、硫黄

問37

小樽港北防波堤は、当時の土木技術の粋を集めて建設されました。以下の説明で正しいものはどれですか。

1. 明治政府は多くの屯田兵を集め、日本の治水技術を導入した伝統的な工事を行い完成させた。
2. お雇外国人のクロフォードやゲントが基本設計し、アメリカ開拓で用いた工事手法に最新技術を導入して建設に成功した。
3. コンクリートのケーソンを使って防波堤建設をし、その後、南防波堤建設にもその技術を導入した。
4. 廣井勇が初代の築港所長となり、様々な調査や実験を経て、日本で初めてのコンクリートを用いた外洋防波堤の建設に成功した。

問38

次の文中の（ ）に当てはまる語句を記入しなさい。

小樽港の埋立地の造成と運河の建設は小樽区営第一期修築工事として、約10年かかりました。こうして小樽運河は（ ）年に完成し、令和5(2023)年は完成後100年を迎えます。(西暦でも可)

問39

小樽港は最初、運河方式を採用したことで、様々な港湾労働者がいて色々な荷姿に対応するための職人的な熟練した技能を持つ労働者がいました。倉庫への貨物の積み付けや荷造り手直しに従事した人は次のどれでしょうか。

1. 仲仕
2. 舳船夫
3. 倉人夫
4. 手直夫

問40

幌内で発見された石炭が良質であることを理解した開拓使物産取調掛であった榎本武揚は、お雇い外国人を派遣しました。これが近代日本を支えた北海道の石炭産業の幕開け、また小樽に鉄道が敷かれる要因となった時でした。このお雇い外国人とは誰でしょうか。

問41

次の文中の（ ）に当てはまる人名又は該当する語句を書きなさい。(人名は姓のみ不可)  
明治4(1871)年、( A )や森有礼とアメリカ農務省長官ホーレス・ケプロンがアメリカで会談し、ケプロン自らが開拓顧問となり北海道開拓の設計図を作ることとなります。開拓を実行するために様々な分野の人材を招聘することになり、そのなかに鉄道建設に尽力した人物がいたことで、北海道の鉄道システムが( B )となりました。

問42

幌内から石炭を輸送する鉄道建設にあたり、石炭積み出し港として小樽港は計画に入っていませんでした。当初ライマンが考えていた港とは次のどれでしょうか。

1. 苫小牧
2. 室蘭
3. 厚田
4. 留萌

問43

幌内鉄道建設にあたり、小樽がルートに入っていなかった理由の一つとして考えられるのは次のどれでしょうか。

1. ケプロンの計画通りにしなければならなかった
2. 石狩川を利用したほうが安くできるから
3. 小樽港は小さいので石炭をたくさん輸送できないから
4. 張碓の神居古潭の崖が難所で現実的でなかったから

問44

幌内鉄道建設を支えた中に日本人の若い技師がいました。江別の橋梁の設計施工を担当した人物とは次の誰でしょうか。

1. 松本荘一郎
2. 広井勇
3. 平井晴二郎
4. 伊藤長右衛門

問45

次の（ ）内に該当する数字を記入しなさい。

明治12(1879)年、開拓使はクロフォードに札幌間に車馬道の建設を命じました。これは以前イギリス人のジョン・ペリーが出した見積額85万円に対して、クロフォードはこの工事を（ ）万円という見積額を提出し、はるかに下回ったことによるものでした。

問46

幌内鉄道開通後の明治19(1886)年、北海道庁は函館と札幌を結ぶ鉄道を官設によって運営していこうと計画します。この時、測量調査を命じられたのは次の誰でしょうか。

1. クロフォード
2. ペリー
3. 平井晴二郎
4. 広井 勇

問47

2022年は旧官営幌内鉄道の手宮—幌内間の開通からの節目の年で、空知地方や小樽で様々なイベントが開催されました。開通から何年目だったのでしょうか。

問48

小樽運河保存運動が立ち上がる以前、港の整備の中心は埠頭に移り、運河の役割はほとんど終わっていました。そのため道路整備計画で運河を埋め立てて幹線道路とすることが決められました。その年とは次のどれでしょうか。

1. 昭和21年
2. 昭和31年
3. 昭和41年
4. 昭和51年

問49

運河埋め立ての見直しを求めるため10万人の署名を目標に活動し、9万7千人の署名を集めました。これは次のどの団体が行ったのでしょうか。

1. ポートフェスティバル実行委員会
2. 小樽運河保存委員会
3. 小樽運河を考える会
4. 小樽運河百人委員会

問50

小樽運河保存運動では、保存と再生をアピールするため、いろいろなキャッチフレーズが生み出されました。次のうち実際には使われていないものはどれでしょうか。

1. 運河は私たちの歴史
2. よみがえれ小樽運河
3. 運河は小樽をよみがえらせる
4. 運河からのまちづくり新しい町自慢の創造を

問51

小樽運河保存運動の5つの特徴を当時、東京大学工学院系都市工学科の西村教授が発言しています。次のうち違うものはどれでしょうか。

1. 「イメージーション」のある運動
2. 単なる反対運動ではなく「対案提起」の運動
3. 町並み保存運動の「教科書」となった運動
4. 若者の集団行動のお手本となった運動

問52

明治37(1904)年の稲穂町の大火を契機に市区改正（現在の都市計画）を行い、色内地区を中心とした道路の拡幅や新設工事が行われました。市街地の主要建物の構造は火災に強い建物に転換していきました。それはどのような造り方だったのでしょうか。

問53

( ) 内に該当する人名を書きなさい。(姓のみ不可)

手宮にある機関車庫は防火のため、れんがを用いて建設されています。これらの鉄道施設の指導は開拓使の技術者になった( )と平井晴二郎でした。

問54

問53の平井晴二郎が関わった建物として、明治21(1888)年の北海道庁旧本庁舎や大正3(1914)年には帝国鉄道庁総裁として総括した建物もあります。その建物とは何でしょうか。

問55

現在、国指定重要文化財の旧日本郵船(株)小樽支店は修復中ですが、この建物の説明として間違っているのはどれでしょうか。

1. 2階の貴賓室と会議室の壁紙は金唐皮紙で装飾されている
2. 2階の貴賓室にはシャンデリアがある
3. この建物は工部大学校で学んだ佐立七次郎が設計した
4. この建物の本屋は木骨石造で造られている

問56

次の小樽市内にある建物の建築時名と現在名との組み合わせで間違っているのはどれでしょうか。

1. 北海道銀行本店…小樽バイン
2. 小樽商工会議所…アンwindホテル&バー小樽
3. 浪華倉庫…小樽芸術村西洋美術館
4. 三菱銀行小樽支店…小樽運河ターミナル

問57

次に示す3つの建物と関連した語句の組み合わせで、番号内のA・B・Cすべて正しいものは何番でしょうか。

- A) 旧三菱銀行小樽支店    B) 旧北海道拓殖銀行小樽支店    C) 旧第一銀行小樽支店
1. A) 日本遺産「炭鉄港」構成文化財    B) 矢橋賢吉    C) 大正13(1924)年建築
  2. A) 鹿島建設    B) 日本遺産「炭鉄港」構成文化財    C) 田辺淳吉の設計
  3. A) 大正12(1923)年建築    B) 日本遺産「炭鉄港」構成文化財    C) 渋沢栄一
  4. A) 鉄骨鉄筋コンクリート    B) 似鳥美術館    C) アール・ヌーヴォー

問58

次の文章は北海製罐の説明です。文中の( )内に該当する語句を書きなさい。

北海製罐の主要な建物は( A )造で建設されました。第三倉庫の外壁の特徴的なものに( B )と呼ばれる、製品を斛に積み込むために工夫された滑り台が設置されていることです。

問59

大正期の商店建築で、正面に緩やかな3つのアーチがあった建物が令和4年に解体されました。稲穂町にあったこの建物は次のどれでしょうか。(建物名は建築時)

1. 近藤硝子店
2. 渡邊酒造店
3. 丸ヨ白方支店
4. 塚本商店

問60

次の文章に該当する建物名はどれでしょうか。(建物名は現在名)

昭和8(1933)年建築のこの建物は正面玄関を挟んで左右を相称にして中央を高め設計されています。玄関を入ると、正面の階段室には鳳凰と幾何学模様を組み合わせたステンドグラスがあります。

1. JR小樽駅
2. 小樽市庁舎本館
3. 旧岡川薬局
4. OMO5小樽

問61

旧安田銀行小樽支店の特長として間違っているのは次のどれでしょうか。

1. 小樽の昭和期の銀行建築
2. 4本の大きな柱を連続させたデザイン
3. 中央通り拡幅の際、曳家で現地に移築した
4. 建築構造は鉄骨鉄筋コンクリート

問62

文中の( )内に該当する語句を書きなさい。

小樽市内の山の手小学校入口の向いにある( A )は建築家ライトに師事した( B )が設計しました。富岡にある高田邸もこの( B )が設計した建物です。

問63

かつてオタモイ海岸の断崖絶壁には絶景を楽しむ龍宮閣という料亭がありましたが、残念ながら昭和27(1952)年に焼失しました。この建物は花園で寿司店を営んでいた加藤秋太郎が娯楽と憩いの場として一帯を開発したなかの一つでした。この花園の寿司店の名称は次のどれでしょうか。

1. 花銀寿司
2. 龍の目寿司
3. 唐門寿司
4. 蛇の目寿司

問64

小樽の画家、小川清、富澤謙は、ある風景画家の系譜に属し、その写実の精神を直接継承した画家といえます。その尊敬した画家とは次の誰でしょうか。

1. 国松 登
2. 小竹義夫
3. 中村善策
4. 三浦鮮治



問65

次の文章に当てはまる小樽ゆかりの版画家は次のどれでしょうか。  
「恩師は成田玉泉で、北海道草創期の木版画のパイオニアのひとりです。大正3(1914)年、砂川で生まれ幼少期に小樽に移住し、後に緑小学校の教員となりました。」

1. 斎藤 清
2. 河野 薫
3. 一原有徳
4. 金子誠治

問66

ある作家の碑文です。この文学碑がある場所はどこでしょうか。  
「かなしきは小樽の町よ/歌うことなき人人の/声の荒さよ」

1. 水天宮境内
2. 小樽公園
3. 小樽駅前三角市場前
4. ゴロダの丘

問67

小林多喜二は小樽高商卒業後、銀行に勤めることとなります。その銀行だった建物は次のどれでしょうか。(建物名は現在名です)

1. 小樽運河ターミナル
2. 小樽バイン
3. ミュキソーイング(株)
4. 似鳥美術館

問68

小樽ゆかりの作家、伊藤整は優れた作品を世に送り出しました。伊藤整の作品ではないのは次のどれでしょうか。

1. 年々の花
2. 鳴海仙吉
3. 火の鳥
4. 一九二八年三月一五日

問69

写真の文学碑は本郷新の設計で造られています。この碑文の作家と設置場所の正しい組み合わせは次のどれでしょうか。

1. 小林多喜二・旭日展望台
2. 伊藤整・水天宮境内
3. 石川啄木・銀鱗荘入口
4. 河邨文一郎・住吉神社境内



問70

令和4(2022)年12月末現在の小樽市の人口は次のどれでしょうか。

1. 104,525人
2. 106,525人
3. 108,525人
4. 110,525人

問71

令和4年度上期の小樽市の観光入込客数は、前年度比71万1,400人増の152.2%となりました。しかし、コロナ前の令和元年度と比較すると52.2%にとどまっております。その観光入込客数は次のどれでしょうか。

1. 187万3,500人
2. 197万3,500人
3. 207万3,500人
4. 227万3,500人

問72

小樽のタウン誌として昭和39(1964)年に創刊した「月刊おたる」は、道内最長の歴史を誇るタウン誌として現在も発行を続けています。令和4(2022)年10月号で通巻何号になったのでしょうか。

問73

かつて小樽にはたくさんの銭湯がありましたが、年々廃業し少なくなってきています。次の中で現在も営業している銭湯はどれでしょうか。

1. 京の湯
2. 柳川湯
3. 南湯温泉
4. 玉の湯

問74

民間シンクタンクのブランド総合研究所は令和4(2022)年10月に全国市区町村と都道府県の魅力度ランキングを発表しました。都道府県別は14年連続で北海道が1位。市区町村のベスト10には道内から小樽市も含め3自治体が入りました。小樽市は全体の何番目にランクされたのでしょうか。(令和4年10月9日 北海道新聞掲載)

問75

小樽市は現在、シリアル型の日本遺産「北前船」「炭鉄港」2つに認定されています。この2つの日本遺産の構成文化財ではないのは次のどれでしょうか。

1. 旧小樽倉庫
2. 旧手宮鉄道施設
3. 小樽港北防波堤
4. 旧三井銀行

問76

令和4(2022)年9月1日、小樽市内の浅草通りに「旅をつなぐ。人をつなぐ。心をつなぐ。」をコンセプトに、11階建てのホテルが開業しました。そのホテル名は何というのでしょうか。

問77

文中の( )内に該当する語句を書きなさい。

5月中旬頃から6月中旬頃にかけて石狩湾で珍しい蜃気楼が発生することがあり、小樽の海岸からも見えることがあります。かつては「高島おばけ」とも言われていたこの蜃気楼は( )蜃気楼といい、実際の風景の上側に伸びや反転した虚像が見えます。

問78

第25回小樽雪あかりの路が令和5年2月に開催され新たな会場が増えました。

次のなかで新たな会場とはどれでしょうか。

1. 芸術村会場
2. 天狗山会場
3. 北運河会場
4. マリン広場会場

問79

小樽市の花として制定されているツツジは、ある節目の年の記念事業で公募され決まりました。その節目の年とは次のどれでしょうか。

1. 北海道100年
2. 北海道120年
3. 小樽市制50年
4. 小樽市制60年

問80

昭和63(1988)年に設けられた小樽市都市景観賞ですが、次のなかで都市景観賞を受賞していないのはどれでしょうか。

1. 北一硝子三号館
2. 田中酒造店
3. JR小樽駅
4. 大家倉庫

問81

明治5(1872)年、開拓使は「土地払下規則」という法律を発令し北海道の土地を買って開墾したり町をつくったりすることを積極的に進めようとした。この時、未開だった今の小樽の稲穂、富岡地区一帯20万坪を購入し地主となった人物が二人います。一人は榎本武揚ですが、もう一人は後に北海道開拓長官となった人物です。それは誰でしょうか。

問82

令和4(2022)年、小樽市は市制100年を迎えました。現在の迫小樽市長は何代目の小樽市長でしょうか。次の中から選びなさい。

1. 第10代目
2. 第12代目
3. 第14代目
4. 第16代目

問83

冬のロングランイベントとして、2022年11月1日から2023年2月19日まで「小樽ゆき物語」が開催されました。運河プラザ内ではワイングラスタワーが新たに円錐形にリニューアルされ設置されました。この積み上げられたワイングラスの数は何個だったのでしょうか。

問84

小樽市内の商店街で、創立100年を超えた商店街があります。大正10(1921)年、「稲電会」として発足した商店街とは次のどれでしょうか。

1. 小樽サンモール一番街商店街
2. 小樽花園北門商店街
3. 小樽都通り商店街
4. 小樽花園銀座商店街

問85

小樽市内の神社、寺と関わりのある事柄の組合せで間違っているのは、次のどれでしょうか。

1. 龍宮神社…榎本武揚
2. 龍徳寺…巨大木魚
3. 水天宮…小樽市重要眺望地点
4. 津古丹稲荷神社本殿…明治期建築

問86

小樽には歴史ある菓子店があります。嘉永4(1851)年に越後で創業し、小樽では明治37(1904)年に創業しました。この菓子店名を書きなさい。

問87

北海道は行政上、14の地区に区分されています。その一つ、後志管内にある自治体の数は次のどれでしょうか。

1. 12市町村    2. 14市町村    3. 16市町村    4. 20市町村

問88

次の文章に当てはまる後志管内の町村名を書きなさい。

「漁業と水産加工が盛んな町で、かつては鯨漁で栄えました。近年は「風」の町として風力発電の風車が海岸に建ち並んでいます。町のキャラクター「風太」をよく見かける町です。」

問89

次の小樽市内の文化財で、組み合わせが正しいのはどれでしょうか。

1. 旧三井銀行小樽支店…市指定有形文化財  
2. にしん漁場建築（田中家母屋）…市指定有形文化財  
3. 日本銀行旧小樽支店…市指定有形文化財  
4. 松前神楽…道指定重要無形民俗文化財

問90

令和4(2022)年11月、小樽市の歴史的建造物第75号に指定されている建物を国の登録有形文化財に登録するよう、文部科学大臣へ答申がありました。登録が正式決定となると、小樽市の国の登録有形文化財は「JR小樽駅」「旧青山家別邸」とあわせて、3件になる見込みです。この今回答申した建物の名称を書きなさい。

問91

手宮の小樽市総合博物館構内には鉄道開通を記念した市指定史跡があります。この名称は次のどれでしょうか。

1. 北海道鉄道開通起点    2. 北海道幌内鉄道開通起点  
3. 幌内鉄道開通起点    4. 官営幌内鉄道開通起点

問92

(       ) 内に該当する語句を記入しなさい。

「おたる案内人」が実践することは、「知識の受け渡し」ではなく、観光にいらした方々とのコミュニケーションです。大切なことは「どう伝えたか」ではなく、(       ) です。

問93

(       ) 内に一番適切と思われる語句を選びなさい。

観光ガイドは、バリアフリー対応も日頃から心がけておかなければなりません。高齢者、妊産婦、お体の不自由な方のために、散策ガイドコース内にある( A )の所在地や( B )を把握しておくことスムーズに散策できるでしょう。しかし小樽市内はバリアフリー対応の施設がまだまだ少ないので、そういう時は( C )バリアを取り除きましょう。

- A    1. ホテル    2. みやげ店    3. 郵便局    4. トイレ  
B    1. みやげ店    2. 車椅子で走行可能な施設    3. 帰りのJR時刻表  
4. 携帯電話充電場所  
C    1. 警察に頼んで    2. 市役所をお願いして    3. 人の手助けで  
4. その施設をあきらめて

